

平成 29 年度 ヒートアイランド対策事業 みどりのカーテン市民モニター取組結果



平成 29 年 12 月

茨木市産業環境部環境政策課

1 事業概要

本市では平成 21 年度から、ヒートアイランド現象を緩和するために、有効とされるみどりのカーテンの効果を検証しており、ゴーヤによるみどりのカーテンの育成に取り組める方を、市民モニターとして募集し、観察記録等を提出していただいています。

本報告書は、平成 29 年度に実施したみどりのカーテン事業の取組の結果をまとめたものです。

2 取組内容

(1) 市民モニター募集概要

募集人数 50 人及び 8 団体

募集期間 平成 29 年 4 月 5 日から先着順

募集方法 4 月号の広報誌、ホームページ等に募集案内を掲載し、
電話で募集

応募条件 市内在住者のうち、次の要件全てに該当すること

- ・ゴーヤなどの植物を育てるスペース(北側以外)があること
- ・観察記録表の提出に協力可能であること
- ・説明会に参加できること

モニター内訳 市民モニター 54 人、事業者 6 団体

(2) 説明会概要

説明会日時 平成 29 年 4 月 28 日(金)

午前 9 時 30 分～11 時 00 分、午後 4 時～5 時 30 分

場所 市役所南館 10 階大会議室

対象 市民モニター及びみどりのカーテンに興味がある方

内容 ・みどりのカーテンの育成について
・市民モニター制度の説明について

講師 大阪府地球温暖化防止活動推進員 村瀬 径介さん

配布物 ゴーヤの苗、ミニメロンの苗、モニターの手引き、
観察記録表、温度計(要返却)

(3) モニタリングの方法

カーテンの設置日、植えた方角、カーテンの様子及び写真を記録、また、隔週ごとの測定時刻、天気、室外温度、室内温度(みどりのカーテンがある部屋、カーテンがある部屋、カーテンのない部屋)、エアコンの使用有無、電気使用量等を記入していただいた観察記録表と、アンケートを平成 29 年 10 月に提出していただきました。

3 取組事例紹介

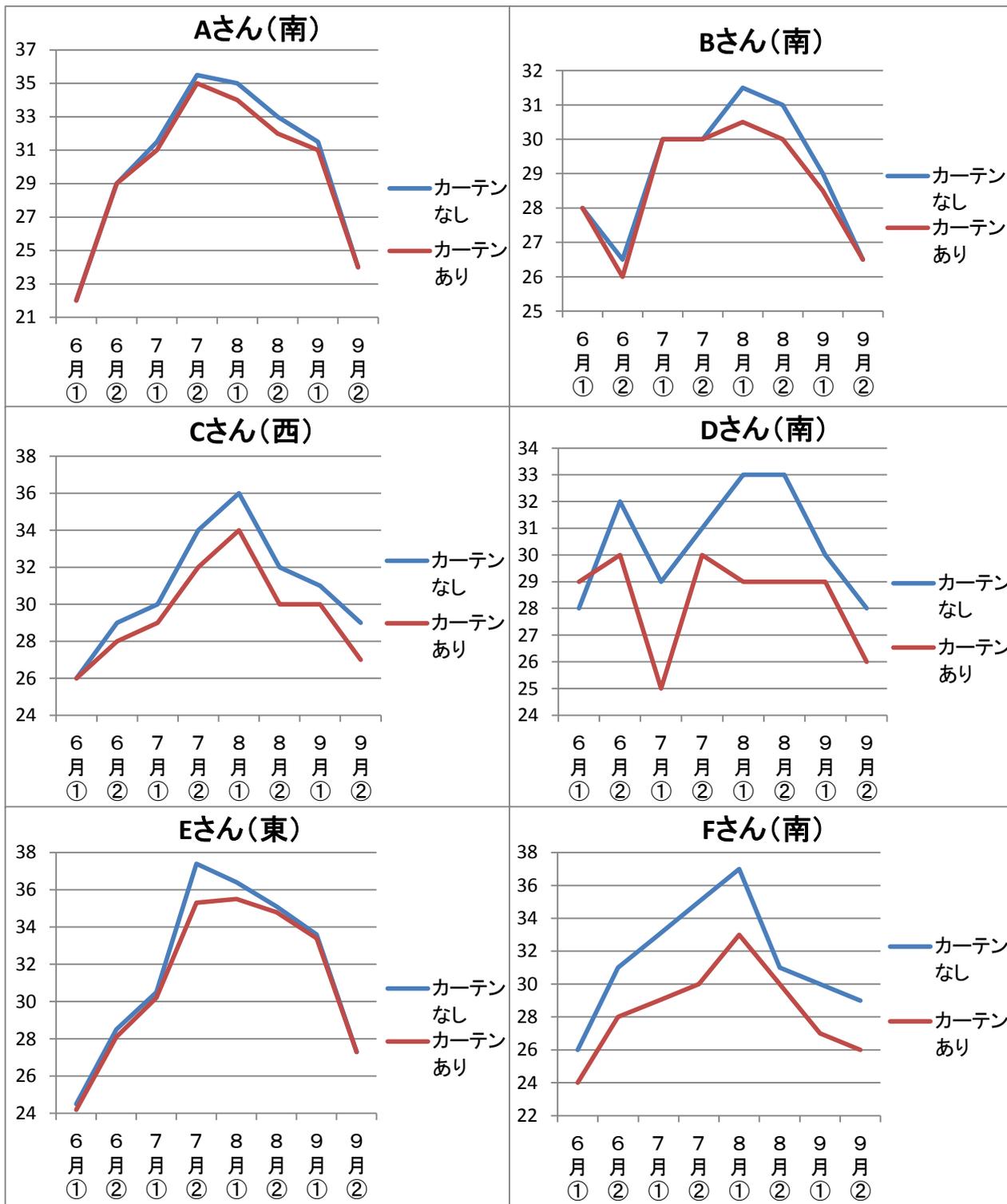
(1) 生育状況

モニター3名の方の6月から9月におけるみどりのカーテン育成状況の写真をまとめました。7・8月に葉が生い茂り、9月ごろには葉が黄色くなったりカーテンに隙間ができてきます。

	6月	7・8月	9月
Aさん			
Bさん			
Cさん			

(2) 気温測定結果

6名のモニターの方の6月から9月における室外気温とみどりのカーテンの内側の気温の測定結果をまとめました。カーテンが生い茂る7~8月に最も気温差が出ています。また、東側や西側に比べて南側の方が気温差が大きくなっています。

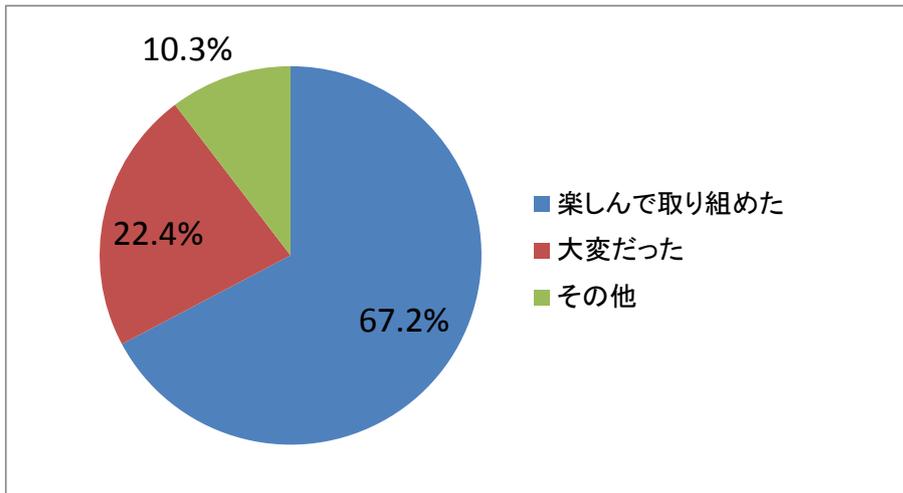


(3) アンケート集計結果

モニターに取り組んでいただいた方から回答がありましたので、その結果を報告します。(回答率92%)

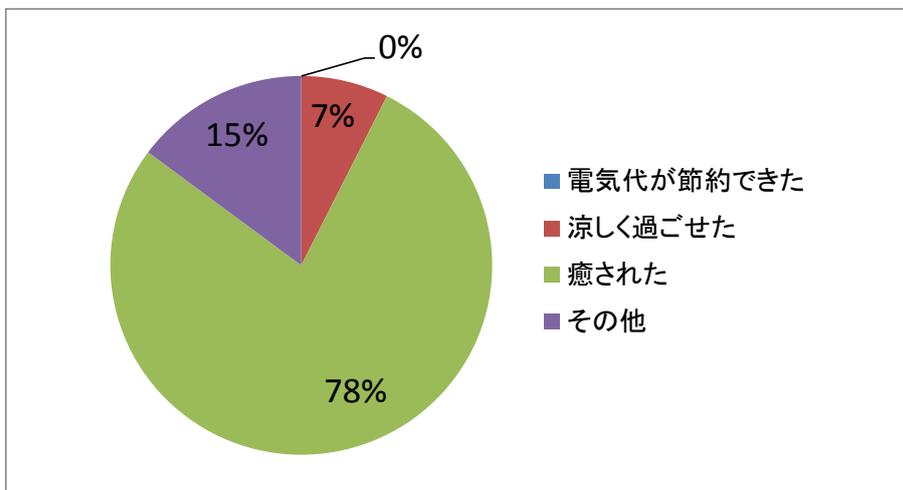
1. みどりのカーテンに取り組んでみてどうでしたか？

- ①楽しんで取り組めた ②大変だった、難しかった ③その他



2. みどりのカーテンで良かったと思ったことは何ですか？(複数回答可)

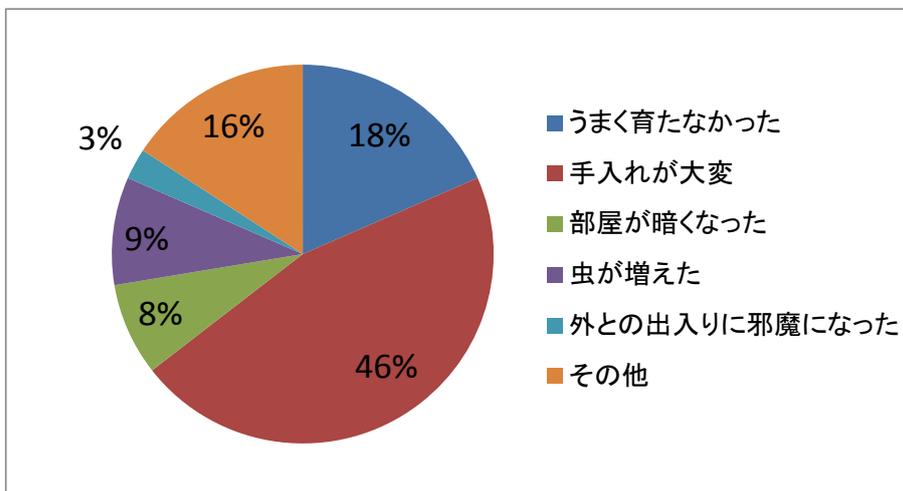
- ①電気代が節約できた
②涼しく過ごせた、エアコンの使用時間が減り、体調が良くなった
③緑が増えて、目を休められる、心がなごむなど癒しが得られた
④その他



その他の意見として「収穫や料理を楽しめた」、「日差しを遮ることができた」「目隠しになったのでカーテンを開けることができ風が通った」などがありました。

3. みどりのカーテンで大変だったことは何ですか？(複数回答可)

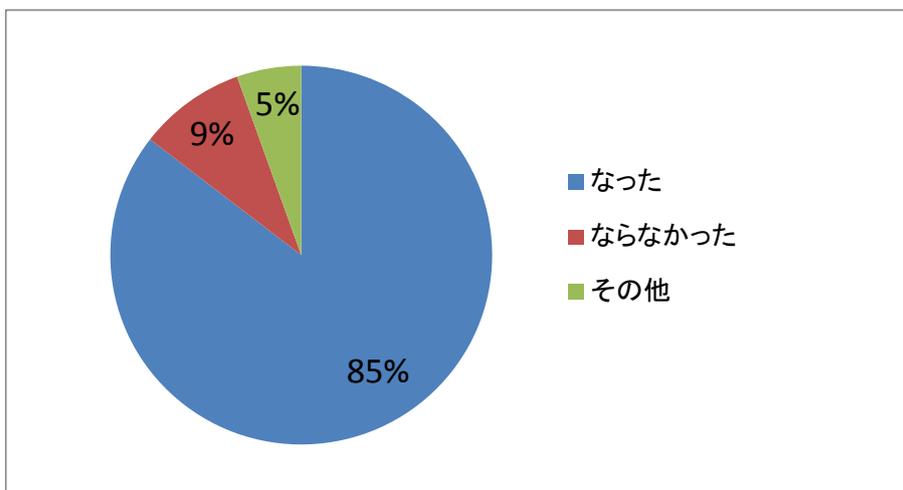
- ①うまく育たなかった ②水やりなど、手入れが大変だった
③部屋が暗くなった ④虫が増えた
⑤外との出入りに邪魔になった ⑥その他



「水やりなど、手入れが大変だった」という意見が多くありました。夏場には毎日朝夕2回の水やりをしたり、2週間に一度追肥を行うのが大変だったようです。支柱の用意やネットをはるのが大変だったといった意見もありました。

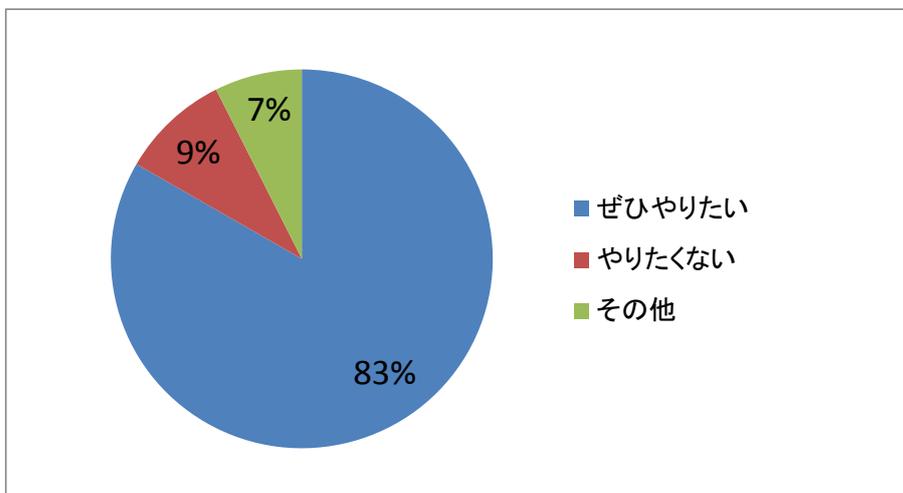
4. みどりのカーテン作りはヒートアイランド現象や環境問題を考えるきっかけになりましたか？

- ①なった ②ならなかった ③その他



5. 来年もみどりのカーテンをやってみようと思いますか？

①ぜひやりたい ②やりたくない ④その他



「他の植物にも挑戦したい」、「来年は実がつくように花を咲かせたい」と来年への意気込みを書いてくださる方もいました。

以下は、市民モニターから工夫したこととして寄せられた意見の一部です。

- ・米のとぎ汁やお風呂の残り湯を水やりに使用した
- ・水ゴケや藁で土の表面を覆って土の乾燥を防いだ
- ・袋栽培をしたことで水やりの頻度が2日に1回に減った
- ・ネットの上下に棒を通し、ピンとネットを張った
- ・コガネムシに産卵されないように台所の水切りネットで蓋をした
- ・黄色になった葉をこまめに取り除く
- ・ツルが横に広がるように誘引した

4 まとめ

うまくカーテンを茂らせた方は水やりや摘心だけでなく定期的に追肥や増し土を行っており、土づくりもうまくカーテンを作るポイントになっているようです。

みどりのカーテンによる電気使用量の変化を実感した方は少なかったですが、みどりのカーテンの有無で気温の違いがあった方や、エアコンの使用回数が減った方もおり、ヒートアイランド対策に一定の効果があると考えられます。

今回の取組結果をホームページ等を活用して広く市民等に周知することにより、今後も引き続きみどりのカーテンの普及に努めていきます。